

住民・学生アンケート結果の中間報告

1

1. アンケート調査の実施について

町民のまちづくりに関する意向を把握するため、中学生以上の町民および、町出身者を対象にアンケート調査を実施した。（2020年10月）

	配布数	配布・回収方法	回収数
住民 アンケート	約3,500件	・ 区長による配布 ・ 郵送、WEBでの回収	476件※ 〔 郵送：317件 WEB：159件 〕 ・ 回収率 13.6%
学生 アンケート	・ 久米島高校 203件 ・ 球美中学 99件 ・ 久米島西中学 117件	学校時間内に配布・回収	394件 〔 中学生：200件 高校生：194件 〕

※回収数について

『人文・社会科学の統計学』より、目標精度5%の時に必要な標本（回収数）については、久米島町の人口7,701（R2.10.31現在）から算出すると、約370件である。

表 1.6 目標精度と標本の大きさ

(a) 目標精度 $\epsilon=0.05$ (5%) のときに必要な標本の大きさ (近似値)

N	50	100	1,000	2,000	5,000	10,000	20,000	50,000	∞
n	45	80	278	323	357	370	377	382	384

▲必要回収数の目安（資料：人文・社会科学の統計学）

2

2.住民アンケート内容と調査結果（抜粋）

●暮らしについて

- ・あなたは今、「幸せ」だと感じていますか？
- ・これからも島に住んでいたいと思いますか？
- ・島での暮らしで“良い点”があれば、おしえてください。
- ・島での暮らしで“困っていること”があれば、おしえてください。
- ・島の暮らしの満足度についておしえてください。

●仕事について

- ・現在の仕事への満足度をおしえてください。
- ・仕事を選ぶうえで重視するもの
- ・町が取り組むべき行政サービスについて
- ・島での産業について

●子育てについて

- ・子育てがしやすい島だと思いますか？
- ・子育てについて必要だと思うこと

●暮らしの拠点について

- ・島の土地利用について問題だと感じることをおしえてください。
- ・島で過ごしていく中で、ほしい施設や空間をおしえてください。

●これからの久米島について、今後どのような取組みが重要ですか？

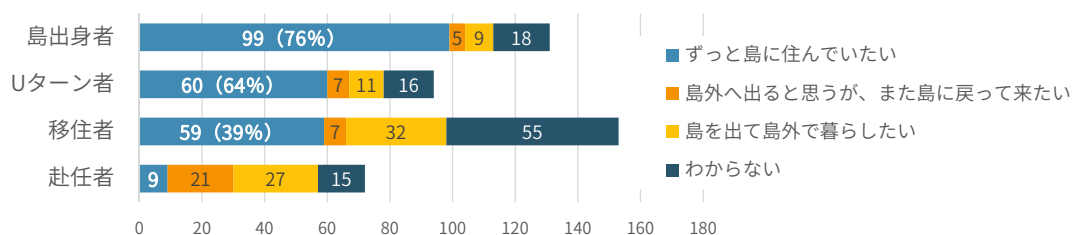
●新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、私はこう感じた！

●5年後…久米島はこうあってほしい！

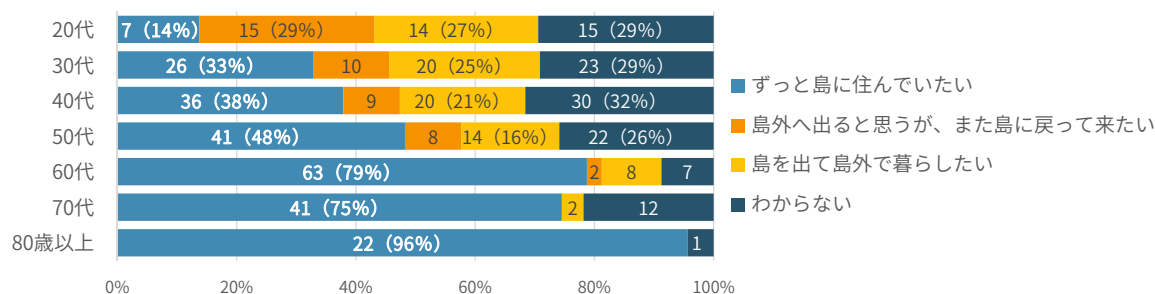
3

島での「暮らし」に対する今後の居留意向

- 居住経緯別に今後の居留意向**をみると、島出身者（島外に住んだことのない方）では、**76%**が「ずっと島に住んでいたい」と回答している。一方、移住者では、「ずっと島に住んでいたい」と回答した方は、**39%**となった。



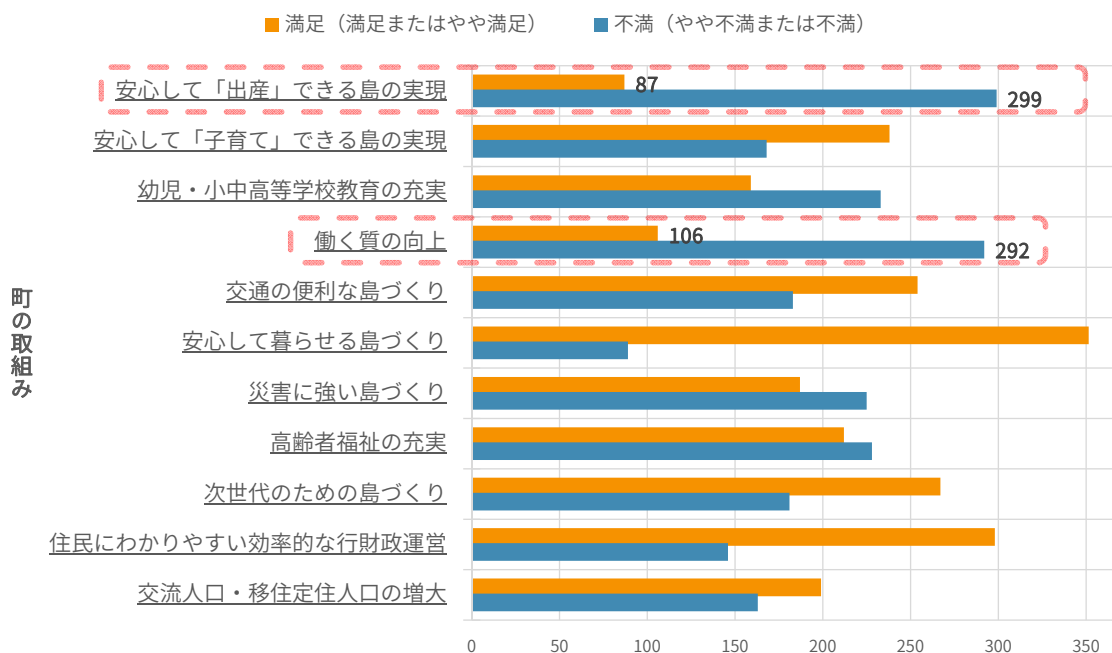
- 年齢別に今後の居留意向**を割合でみると、**20～40代の若い世代**で、「島を出て島外で暮らしたい」または「わからない」が、**過半数**を超えている。一方で、**60歳以上の世代**では、**7割以上**が、「ずっと島に住んでいたい」と回答している。



4

島での「暮らし」に関する満足度

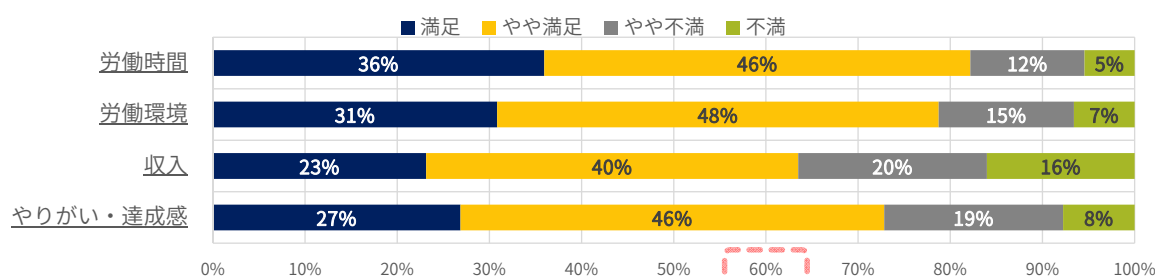
- 回答者476人中、「安心して『出産』できる島の実現」と仕事に関する「働く質の向上」の項目で**不満**（やや不満または不満）が過半数を超えている。



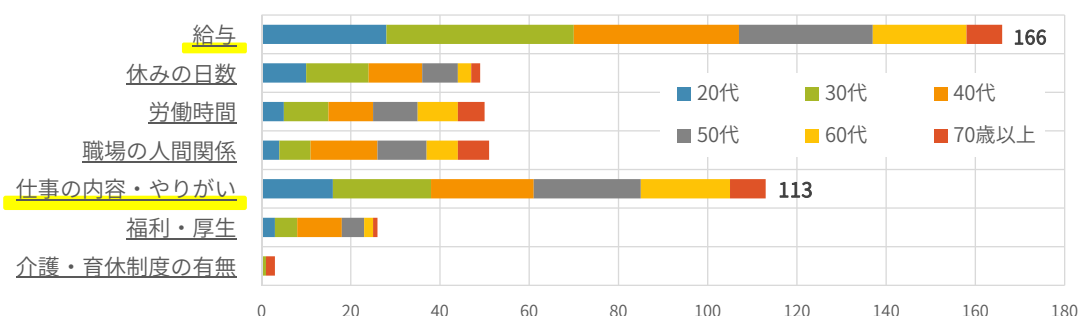
5

島での「しごと」に関する町民評価

- いずれかの職業に従事している回答者の、**6割以上**が労働時間・環境・収入・やりがいに対して**満足**（満足またはやや満足）と回答している。



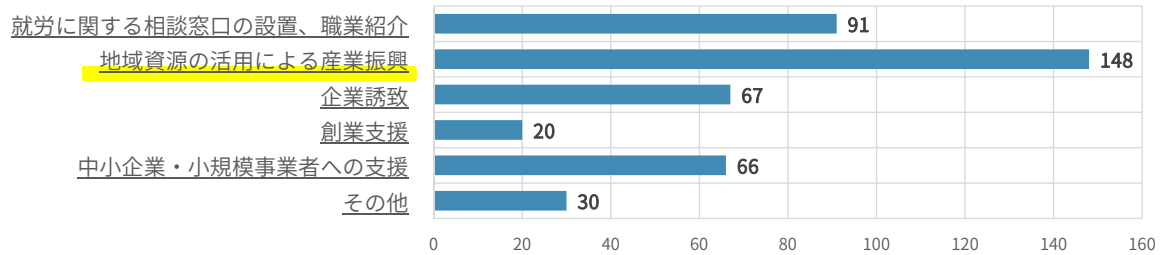
- また、仕事を選ぶうえで重視することとしては、「給与」が最も多く、「仕事の内容・やりがい」が続いている。



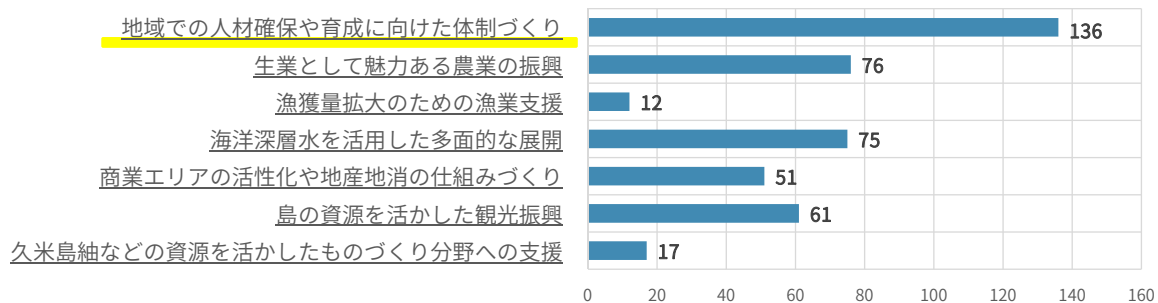
6

島での「しごと」に関して、町が取り組むべき課題

- 取り組むべき行政サービスでは、「地域資源の活用による産業振興」が最も多い。
- その他の意見として、「環境保全」や「人材育成」に関する声も上がっている。



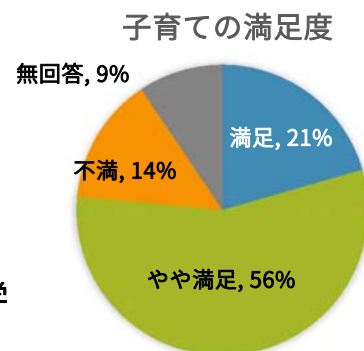
- 力を入れるべき島での産業としては、「人材確保や育成に向けた体制づくり」の回答が最も高い。



7

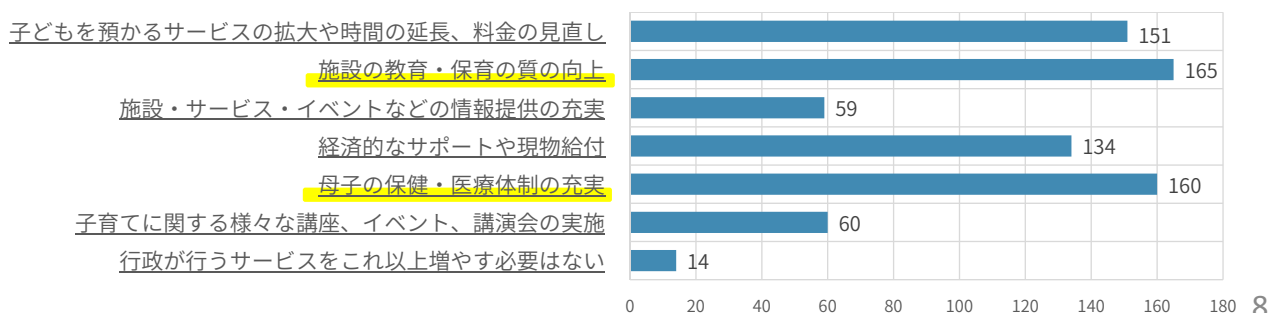
島での「子育て」についての町民評価

- 子育ての満足度では、「満足またはやや満足」で7割を超えている。
- 満足の理由としては、「のびのび育ちそう」や「親同士の助け合いのしやすい環境」などの声がみられる。
- 不満の理由としては、「学童が少ないこと」や「部活動などでの島外遠征の経済的負担」「学力や将来の選択肢の不安」などの声がみられる。



島での「子育て・出産」に関して、町が取り組むべき課題

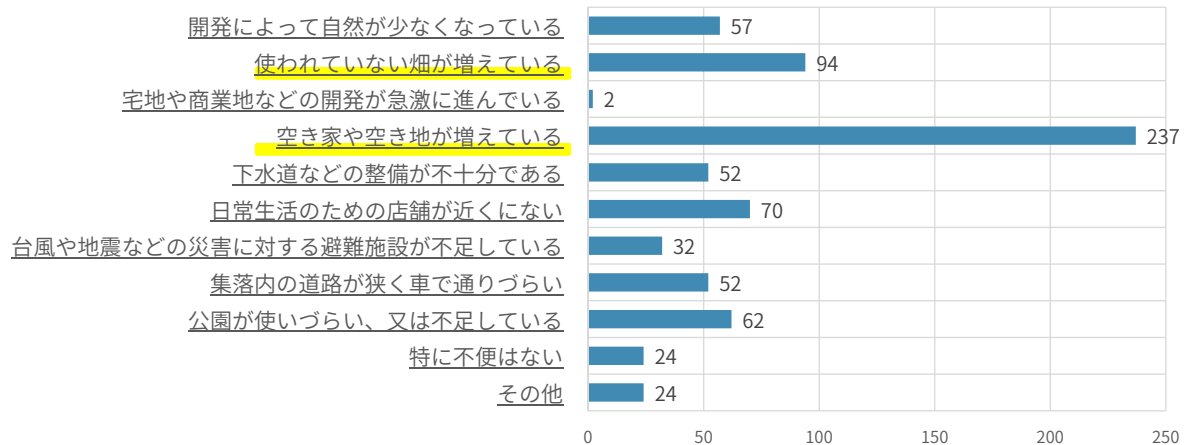
- 取り組むべき課題としては、「施設の教育・保育の質の向上」が最も多く、「母子の保育・医療体制の充実」が続いている。



8

島での「土地利用」についての課題

- 島の土地利用についての問題については、「空家や空き地が増えている」が最も多く、「使われていない畑が増えている」が続いている。

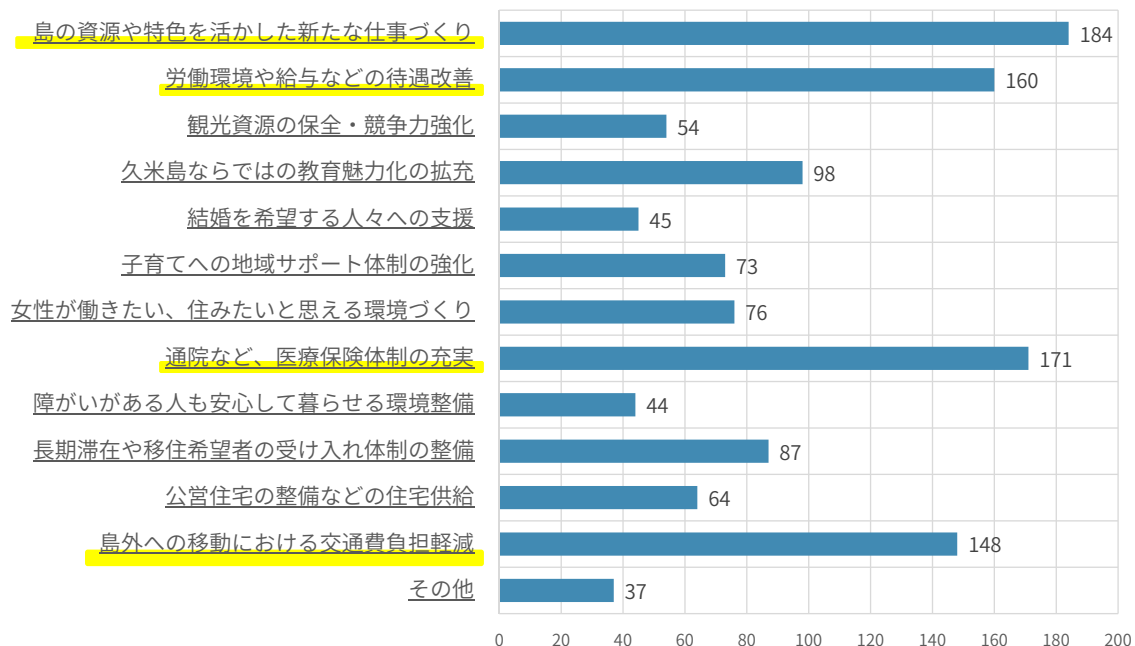


- また、島で過ごすなかで、ほしい施設や空間についての回答として、「家族で過ごせる娯楽施設」や「歯医者や皮膚科、眼科などの医療施設」「子どもから大人まで過ごせる公園、雨天時に子どもを遊ばせられる場所」「本や衣料品、日用雑貨が買える商業施設」などの声がみられた。
- 一方、そのままを望む「久米島は何もないのがいい」や「島の自然を守るため、人工物はなるべく増やさない方がよい」などの声もみられる。

9

島での「人口減少への対策」についての取組み

- 人口減少への取組みについては、「島の資源や特色を活かした新たな仕事づくり」が最も多く、「通院など、医療保険体制の充実」、「労働環境や給与などの待遇改善」、「島外への移動における交通費負担の軽減」が続いている。



10

3.学生アンケート内容と調査結果（抜粋）

●あなたは「久米島」が好きですか？

●進学について

- ・中学卒業後の進路について（中学生のみ）
- ・久米島高校に進学を決めた理由（高校生のみ）

●将来の仕事について

- ・将来、どんな仕事をしたいですか？
- ・なぜその仕事に興味を持ちましたか？

●将来、久米島で暮らしていきたいですか？

●学びを支援するために特に重要だと思うこと

●将来、久米島で暮らしたいと思うために必要なこと

●思い描く将来の久米島像について

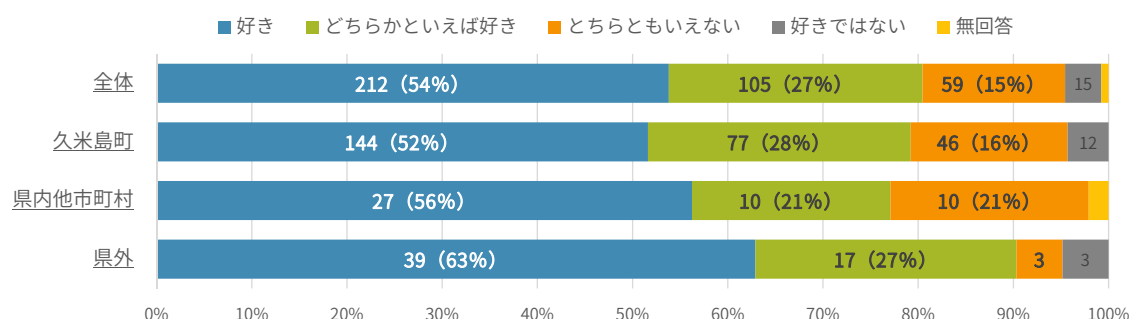
- ・あなたの思い描く久米島のキャッチコピーを考えてみよう！
- ・キャッチコピーを実現するための提案や要望など

11

あなたは「久米島」が好きですか？

●全体では「好き」と回答した方が54%、「どちらかと言えば好き」と回答した方が27%となっており、多くの中高生が好きだと感じている。

●また、出身地別でみると、県外出身者の回答では「好き」または「どちらかと言えば好き」と回答した方が、90%となっており、移住してきた中高生にとって住みやすい環境となっていることが伺える。



●「好き」の理由としては、「みんな優しい」や「海がきれい」、「自然が豊かで落ち着く」、「美味しいものがいっぱい」などの意見がみられた。

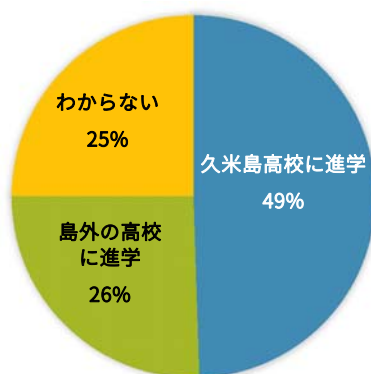
●一方で、「好きではない」の理由としては、「楽しい所がない」や「便利なものがない」「遊ぶところがない」、また「人との距離感が近すぎる」などの意見がみられた。

12

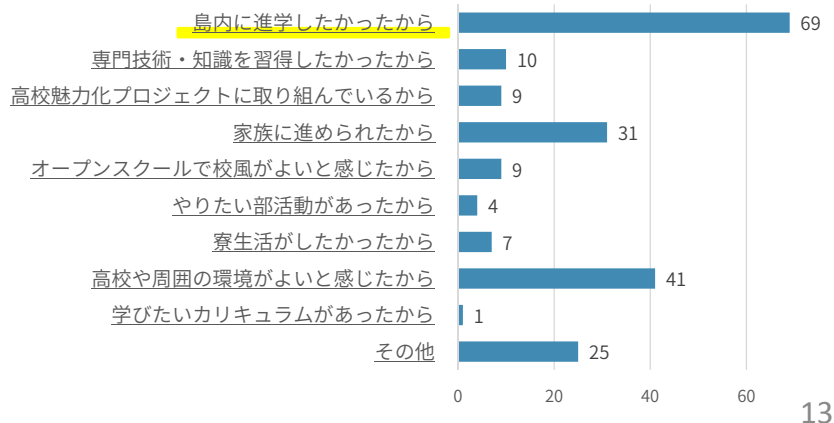
進学について

- 中学卒業後の進路希望（中学生対象）をみると、約半数が久米島高校に進学すると回答している。
- 久米島高校に進学を決めた理由（高校生対象）をみると、「島内に進学したかったから」が最も多く、194名の回答者のなかで、3割以上である69名が回答している。
- また、久米島高校に進学した理由として、その他では、「島外へ行きたかったが反対された」などの回答もみられた。

中学卒業後の進路希望（中学生対象）



久米島高校に進学を決めた理由（高校生対象）

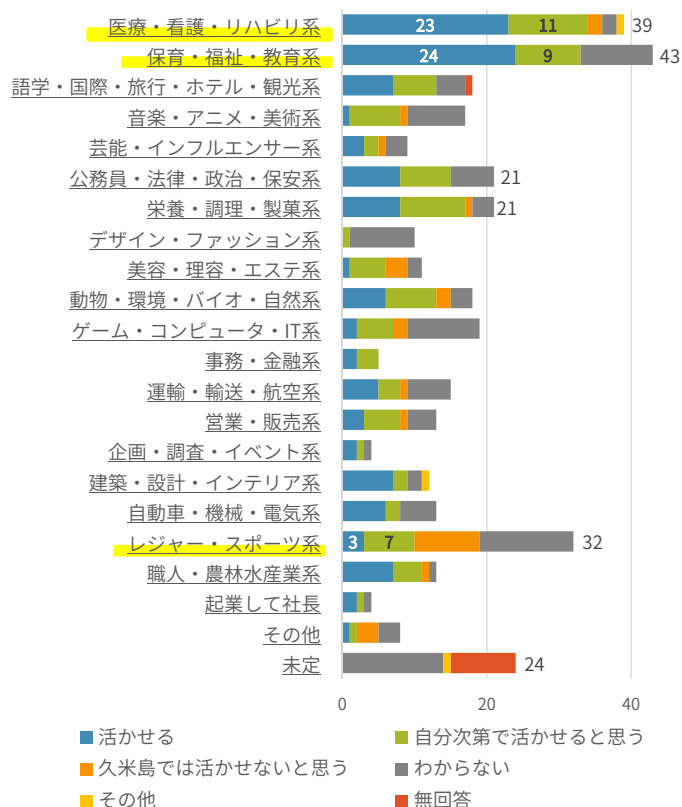


13

将来の仕事について

- 将来の仕事についてみると、「保育・福祉・教育系」と回答した中高生は、43名で最も多く、そのなかで「活かせる」または「自分次第で活かせると思う」と33名が回答している。
- 次に「医療・看護・リハビリ系」で、39名が回答しており、そのなかで、「活かせる」または「自分次第で活かせると思う」と34名が回答している。
- 3番目は「レジャー・スポーツ系」で、32名が回答しており、そのなかで、「活かせる」または「自分次第で活かせると思う」と10名が回答している。

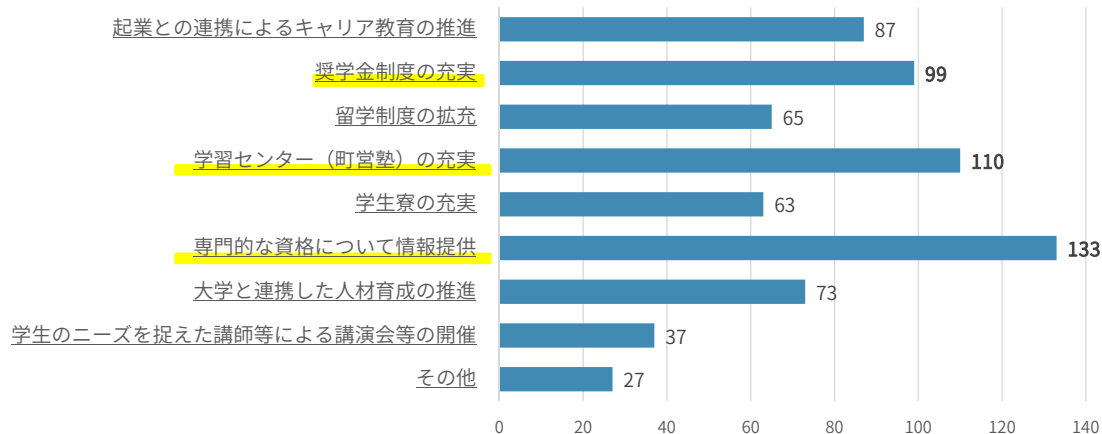
将来、どんな仕事をしたいか



14

学びを支援するために特に重要だと思うこと

- 学びを支援するために重要なことをみると、「専門的な資格について情報提供」が最も多く、「学習センター（町営塾）の充実」、「奨学金制度の充実」が続いている。
- その他の意見として、「PCを中心とした授業を行う」や「端末を利用した教育推進」などのIT化に関する意見や、「英語以外の外国語の授業」や「生徒の心に寄り添う時間を増やす（心理カウンセリングの見直し）」などの意見がみられた。

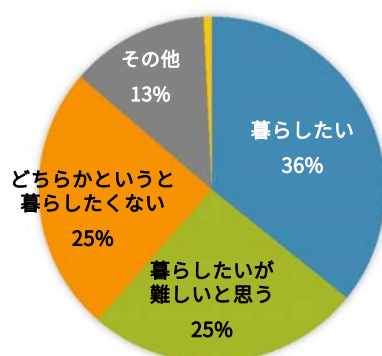


15

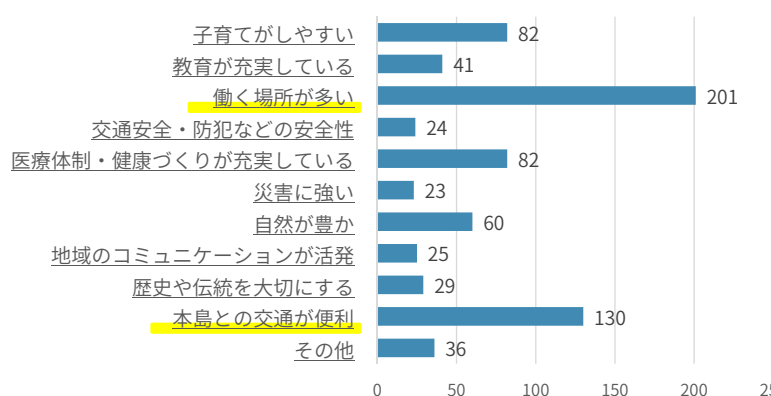
将来、久米島で暮らしたいと思えるために必要なこと

- 将来、久米島で暮らしたいかに対する回答は、「暮らしたい」が36%と最も多いものの、「暮らしたいが難しいと思う」または「どちらかというとも暮らしたくない」と回答した方が、半数となっており、半数が将来的に島外で生活することを想定していることがわかった。
- 島外へ出る理由としては、「島外で暮らしてみたい」などの意見の他、「島外の方が稼げるから」や「島外の方が仕事の種類が多いから」などの意見がみられた。
- 将来、久米島で暮らしたいと思えるために大事なことをみると、「働く場所が多い」が最も多く、「本島との交通が便利」が続いている。

将来、久米島で暮らしたいか



将来、久米島で暮らしたいと思えるために大事なこと




16

あなたの思い描く久米島のキャッチコピー

- 中高生アンケートの最後の設問を、以下のように、空欄を埋める形式でのキャッチコピーと、実現するための提案や要望を自由記述とした。

Q12.これからの久米島はこうあってほしい!あなたの思い描く久米島のキャッチコピーを考えてみましょう!

 で な島

※いれない言葉が合わない時は、「で」と「な島」は変えても構いません。

さいごに

今の久米島の問題だと思うこと、あなたの考えたキャッチコピーを実現するための提案や要望など、自由にご記入ください。

17

キャッチコピーをキーワードからみる

- 回答者394人のなかで、約3割にあたる117名が、“自然”という言葉を含む内容とした。

「自然が豊かで落ち着く島」「自然が豊かで賑わっている島」「島の人々が優しく、自然豊かな島」「自然が豊かで健康な島」「人も自然も美しい島」など

- 65名が、“きれい”（漢字、カタカナ含む）という言葉を含む内容とした。

「きれいでみんなから好かれる島」「キレイで最高な島」「自然豊かで海がきれいな島」「きれいで島外の方との交流が豊かな島」など

- 41名が、“楽しい”や“楽しく”、“楽しそう”という言葉を含む内容とした。

「もっと楽しくて安全な島」「笑顔で楽しい島」「海がキレイで自然が豊かなみんなが楽しめる島」「安心安全で誰が見ても楽しそうに思える島」など

- また、キャッチコピーを実現するための提案や要望としては、ポイ捨てなどのごみ問題への対策や、人口減少対策として働く場所の選択肢を増やす、また、本島との交通の利便性をよくするために、橋を架けてほしいなどの意見が多くみられた。

18